



## はじめに

---

ここでは、『*Catalyst 6500* シリーズスイッチ コンテントスイッチング モジュール コンフィギュレーションノート』の対象読者、マニュアルの構成、および手順や情報を記述するための表記法について説明します。



(注) 特に区別されていないかぎり、「Catalyst 6500 シリーズ スイッチ」には、Catalyst 6500 シリーズと Catalyst 6000 シリーズの両スイッチが含まれます。

---

このマニュアルでは、Catalyst 6500 シリーズ スイッチ シャーシの設置手順については説明しません。スイッチ シャーシの設置手順については、『*Catalyst 6500 Series Switch Installation Guide*』を参照してください。



(注) 警告については、「[安全に関する概要](#)」(p.xviii) を参照してください。

---

## 対象読者

このマニュアルに記載された装置の設置、交換、またはサービスは、訓練を受けた認定サービス技術者 (IEC 60950 および AS/NZS3260 で定義) だけが行ってください。

## マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	製品概要	Catalyst 6500 シリーズ Content Switching Module (CSM; コンテント スイッチング モジュール) について概要を説明します。
第 2 章	CSM によるネットワーキング	ネットワーク上での CSM の動作について説明します。
第 3 章	設定前の作業	CSM 上でコンテンツ スイッチングを実行するためのクイック スタート ガイドを示します。
第 4 章	VLAN の設定	CSM にクライアントおよびサーバ VLAN (仮想 LAN) を設定する方法について説明します。
第 5 章	実サーバおよびサーバ ファームの設定	CSM 上でロードバランシングを設定する方法について説明します。
第 6 章	仮想サーバ、マップ、およびポリシーの設定	CSM 上でヘルス モニタリングを設定する方法について説明します。
第 7 章	冗長性設定	フォールトトレランス、HSRP、接続の冗長性、およびヒットレス アップグレードの設定方法について説明します。
第 8 章	追加機能およびオプションの設定	固定グループおよび Route Health Injection (RHI)、Global Server Load Balancing (GSLB; グローバルサーバロードバランシング)、およびネットワーク管理の設定方法について説明します。
第 9 章	ヘルス モニタリングの設定	サーバおよびサーバ ファームのヘルスを設定およびモニタする方法について説明します。
第 10 章	CSM での TCL スクリプトの使用	Toolkit Command Language (TCL) スクリプトを使用して CSM を設定する方法について説明します。
第 11 章	ファイアウォールロードバランシングの設定	CSM によるロードバランシング設定でのファイアウォールについて説明します。
付録 A	コンフィギュレーション例	CSM のコンフィギュレーションのサンプルを示します。
付録 B	トラブルシューティングとシステム メッセージ	トラブルシューティング情報を提供し、システム メッセージを示します。
付録 C	CSM XML の DTD	CSM のエラー メッセージとともに、エラーの原因についての説明および問題解決に必要な操作について示します。

## 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンド、コマンドオプション、およびキーワードは <b>太字</b> で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 <b>太字</b> の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> の screen フォントで示しています。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。ヒントには、トラブルシューティングや操作方法ではなく、ワンポイントアドバイスと同様に知っておくと役立つ情報が記述される場合もあります。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

## 安全に関する概要

誤って行うと危険が生じる可能性のある操作については、安全上の警告が記載されています。各警告文に、警告を表す記号が記されています。



警告

### 安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。

これらの注意事項を保存しておいてください。

## 関連資料

Content Switching Module に対するインストールおよびコンフィギュレーションの詳細は、次の関連資料を参照してください。

- 『*Release Notes for the Catalyst 6500 Series Switch Content Switching Module*』
- 『*Catalyst 6500 Series Switch Content Switching Module Installation Note*』
- 『*Catalyst 6500 Series Switch Content Switching Module Command Reference*』
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Catalyst 6500 Series Switches*』

インストールおよびコンフィギュレーションの詳細は、次の関連資料を参照してください。

- 『*Catalyst 6500 Series Switch Installation Guide*』
- 『*Catalyst 6500 Series Switch Quick Software Configuration Guide*』
- 『*Catalyst 6500 Series Switch Module Installation Guide*』
- 『*Catalyst 6500 Series Switch Software Configuration Guide*』
- 『*Catalyst 6500 Series Switch Command Reference*』
- 『*Catalyst 6500 Series Switch Cisco IOS Software Configuration Guide*』
- 『*Catalyst 6500 Series Switch Cisco IOS Command Reference*』
- 『*ATM Software Configuration and Command Reference — Catalyst 5000 Family and Catalyst 6500 Series Switches*』
- 『*System Message Guide — Catalyst 6500 Series Switches*』
- MIB（管理情報ベース）については、次の URL を参照してください。  
<http://www.cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml>
- Catalyst 6500* シリーズスイッチおよび *Cisco IOS Release 12.1(8a)E3* 対応 *Cisco 7600* シリーズルータのリリースノート

Cisco IOS のコンフィギュレーションガイドおよびコマンドリファレンス — MSFC 上および MSM/ATM モジュール上で稼働する Cisco IOS ソフトウェアを設定するときに役立ちます。

## マニュアルの入手方法

シスコの製品マニュアルおよびその他の資料は、[Cisco.com](http://www.cisco.com) で入手できます。また、テクニカル サポートおよびその他のリソースもさまざまな方法で入手できます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

### Cisco.com

次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

### Documentation DVD

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Documentation DVD パッケージでご利用いただけます。Documentation DVD は定期的に更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この DVD パッケージは、単独で入手することができます。

Cisco.com (Cisco Direct Customers) に登録されている場合、Ordering ツールまたは Cisco Marketplace から Cisco Documentation DVD (Customer Order Number DOC-DOCDVD=) を発注できます。

Cisco Ordering ツール :

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/>

Cisco Marketplace :

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

### マニュアルの発注方法

マニュアルの発注方法については、次の URL にアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es\\_inpck/pdi.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpck/pdi.htm)

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco.com (Cisco Direct Customers) に登録されている場合、Ordering ツールからシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/>
- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

## シスコ製品のセキュリティ

シスコでは、無償の Security Vulnerability Policy ポータルを次の URL で提供しています。

[http://www.cisco.com/en/US/products/products\\_security\\_vulnerability\\_policy.html](http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html)

このサイトから、以下のタスクを実行できます。

- シスコ製品における脆弱性を報告する。
- シスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける。
- シスコからのセキュリティ情報を入手するために登録を行う。

シスコ製品に関するセキュリティ勧告および注意のリストが以下の URL で確認できます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

勧告および注意事項が変更された際に、リアルタイムで確認したい場合は、以下の URL から Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) にアクセスできます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/products\\_psirt\\_rss\\_feed.html](http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html)

## シスコ製品のセキュリティ問題の報告

シスコでは、安全な製品を提供することを目指しています。製品のリリース前に社内でテストを実施し、すべての脆弱性を迅速に修正するように努めております。お客様がシスコ製品の脆弱性を発見したと思われる場合は、次の PSIRT にご連絡ください。

- 緊急度の高い問題 — [security-alert@cisco.com](mailto:security-alert@cisco.com)
- 緊急度の低い問題 — [psirt@cisco.com](mailto:psirt@cisco.com)



### ヒント

お客様が第三者に知られたくない情報をシスコに送信する場合、Pretty Good Privacy (PGP) または PGP と互換性のある製品を使用して情報を暗号化することを推奨します。PSIRT は、PGP バージョン 2.x ~ 8.x と互換性のある暗号化情報を取り扱うことができます。

無効な暗号鍵または失効した暗号鍵は使用しないでください。PSIRT と通信する際は、次の公開鍵サーバの一覧に記載されている有効な公開鍵を使用してください。

<http://pgp.mit.edu:11371/pks/lookup?search=psirt%40cisco.com&op=index&exact=on>

緊急度の高い問題の場合、次の電話番号で PSIRT に問い合わせることができます。

- 1 877 228-7302
- 1 408 525-6532

## テクニカル サポート

Cisco Technical Support では、シスコシステムズとサービス契約を結んでいるお客様、パートナー、リセラー、販売店を対象として、評価の高い 24 時間体制のテクニカル サポートを提供しています。Cisco.com の Cisco Technical Support Web サイトでは、広範囲にわたるオンラインでのサポート リソースを提供しています。さらに、Technical Assistance Center (TAC) では、電話でのサポートも提供しています。シスコシステムズとサービス契約を結んでいない場合は、リセラーにお問い合わせください。

### Cisco Technical Support Web サイト

Cisco Technical Support Web サイトでは、オンラインで資料やツールを利用して、トラブルシューティングやシスコ製品およびテクノロジーに関する技術上の問題の解決に役立てることができます。Cisco Technical Support Web サイトは、1 年中いつでも利用することができます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support Web サイト上のツールにアクセスする際は、いずれも Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して、製品のシリアル番号をご確認ください。CPI ツールへは、Documentation & Tools の下にある Tools & Resources リンクをクリックして、Cisco Technical Support Web サイトからアクセスできます。Alphabetical Index ドロップダウン リストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs の下にある **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックしてください。CPI ツールは、製品 ID またはモデル名、ツリー表示、または特定の製品に対する **show** コマンド出力のコピー&ペーストによる 3 つの検索オプションを提供します。検索結果には、シリアル番号のラベルの場所がハイライトされた製品の説明図が表示されます。テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、製品のシリアル番号のラベルを確認し、メモなどに控えておいてください。

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

## Service Request ツールの使用

オンラインの TAC Service Request ツールを使えば、S3 および S4 の問題について最も迅速にテクニカルサポートを受けられます（ネットワークの障害が軽微である場合、あるいは製品情報が必要な場合）。状況をご説明いただくと、TAC Service Request ツールが推奨される解決方法を提供します。これらの推奨リソースを使用しても問題が解決しない場合は、TAC の技術者が対応します。TAC Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

問題が S1 または S2 であるか、インターネットにアクセスできない場合は、電話で TAC にご連絡ください（運用中のネットワークがダウンした場合、あるいは重大な障害が発生した場合）。S1 および S2 の問題には TAC の技術者がただちに対応し、業務を円滑に運営できるよう支援します。

電話でテクニカルサポートを受ける際は、次の番号のいずれかをご使用ください。

アジア太平洋 : +61 2 8446 7411（オーストラリア : 1 800 805 227）

EMEA : +32 2 704 55 55

米国 : 1 800 553-2447

TAC の連絡先一覧については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

## 問題の重大度の定義

すべての問題を標準形式で報告するために、問題の重大度を定義しました。

重大度 1 (S1) — ネットワークがダウンし、業務に致命的な損害が発生する場合。24 時間体制であらゆる手段を使用して問題の解決にあたります。

重大度 2 (S2) — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下、またはシスコ製品のパフォーマンス低下により業務に重大な影響がある場合。通常の業務時間内にフルタイムで問題の解決にあたります。

重大度 3 (S3) — ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用が機能している場合。通常の業務時間内にサービスの復旧を行います。

重大度 4 (S4) — シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要で、業務への影響がほとんどまたはまったくない場合。



## その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手することができます。

- Cisco Marketplace は、さまざまなシスコの書籍、参考資料、およびロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで、さまざまな読者向けの出版物があります。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.ciscopress.com>
- 『Packet』は、シスコシステムズが発行するテクニカル ユーザ向けの季刊誌で、インターネットやネットワークへの投資を最大限に活用するのに役立ちます。『Packet』には、ネットワーク分野の最新動向、テクノロジーの進展、およびシスコの製品やソリューションに関する記事をはじめ、ネットワークの配置やトラブルシューティングのヒント、設定例、お客様の事例研究、認定やトレーニングに関する情報、および多数の詳細なオンラインリソースへのリンクが盛り込まれています。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/packet>
- 『iQ Magazine』は、シスコのテクノロジーを使って収益の増加、ビジネス効率の向上、およびサービスの拡大を図る方法について学ぶことを目的とした、シスコシステムズが発行する成長企業向けの季刊誌です。この季刊誌は、実際の事例研究や事業戦略を用いて、これら企業が直面するさまざまな課題や、問題解決の糸口となるテクノロジーを明確化し、テクノロジーの投資に関して読者が正しい決断を行う手助けをします。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコシステムズが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/ipj>
- シスコシステムズは最高水準のネットワーク関連のトレーニングを実施しています。トレーニングの最新情報については、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>

# ライセンス

以下は、ソフトウェア ライセンスに関する情報です。

## ソフトウェア ライセンス契約

本契約の各国語版は、シスコシステムズ（以下「シスコ」）のリセラーにお問い合わせいただくか、シスコの Web サイト [www.cisco.com](http://www.cisco.com) にアクセスしてください。シスコのソフトウェアまたはシスコが供給するソフトウェアをダウンロード、インストール、または使用される前に、本ソフトウェア ライセンス契約をよくお読みください。本ソフトウェアのダウンロード、インストール、または、本ソフトウェアを内蔵する機器の使用により、お客様は本契約の内容に同意したものとみなされます。本契約のいずれかの条項に同意されない場合には、本ソフトウェアのダウンロード、インストール、または使用を行わないでください。この場合お客様は、本ソフトウェアを返却および代金全額の払戻を受けるか、または本ソフトウェアが他の製品の一部として供給された場合には当該製品全体を返却して代金全額の払戻を受けることができます。返却および代金払戻は、シスコまたはシスコのリセラーから本ソフトウェアを購入後 30 日間有効であり、お客様が正規の購入者である場合のみ適用されます。

本ソフトウェアの使用には、(a) 特定のプログラムがシスコとの間で別途締結される書面による合意の対象となっている範囲、または (b) 特定のプログラムにおいてインストールの過程の一部として含まれる「クリック オン」ライセンス契約を除き、以下の条件が適用されます。

**ライセンス** 本契約に別途規定がある場合を除き、シスコシステムズ（以下「シスコ」）およびそのサプライヤは、本契約の条件に従って、お客様（以下「お客様」）に対し、お客様が規定のライセンス料を支払った特定のシスコのプログラム モジュール、フィーチャセット、またはフィーチャ（以下「本ソフトウェア」）をオブジェクト コード形式でのみ使用する、非独占的かつ譲渡不能なライセンスを許諾します。また、上記ライセンスには、以下の各制限が適用されます。

- お客様は、書面に別途明示された場合を除き、本ソフトウェアを、お客様の所有または貸借するシスコ機器に内蔵された状態で、かかるシスコ機器上でのみ使用するか、または（関連文書によってシスコ以外の機器へのインストールが許可されている場合には）かかるシスコ機器との通信だけに使用するものとします。
- お客様は、単一のハードウェア シャーシ、単一の中央演算処理装置、またはシスコに支払った規定のライセンス料に相当する数量のシャーシまたは中央演算処理装置においてのみ、本ソフトウェアを使用できるものとします。
- また、お客様の本ソフトウェアの使用には、発行済み IP アドレス数、中央演算処理装置の性能、ポート数の制限に加え、本ソフトウェアに関するシスコの製品カタログに記載されているその他の制限が適用されます。

**注：**シスコがライセンス料を徴収しない評価版またはベータ版については、上記のライセンス料の支払要件は適用されません。

**一般的な制限** お客様は、本契約に基づいて明示的に規定された場合を除き、以下の行為を行う権利はなく、また以下の行為を行わないことに同意します。(i) お客様のライセンスの他者への譲渡またはサブライセンス供与、および未承諾または中古品のシスコ機器での本ソフトウェアの使用。かかる譲渡またはサブライセンスの供与は無効とみなされます。(ii) 本ソフトウェアのエラー修正または他の方法での改変、本ソフトウェアに基づく派生物の作成、または第三者への当該行為の許可、(iii) 本ソフトウェアに含まれる企業秘密または極秘情報の取得を目的とした、本ソフトウェアのデコンパイル、復号化、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、または他の方法による本ソフトウェアの判読可能形式への変換。シスコは、法律で要求される範囲において、お客様の要請に応じて、お客様が相応のシスコ料金を支払った場合、本ソフトウェアと独自に開発された他のプログラムとの互換性を得るために必要なインターフェイス情報を、お客様に提供するものとします。お客様は当該情報について、厳重な秘密保持義務を負うものとします。

**アップグレードおよび追加コピー** 本契約で言及する「ソフトウェア」には、シスコから、またはお客様が相応のライセンス料を支払った認定代理店からお客様にライセンス許諾または提供された本ソフトウェアのアップグレード版、アップデート版、バグ修正版または修正版（以下「アップグレード」）、およびバックアップ用の追加コピーが含まれるものとし、かかるアップグレードおよび追加コピーには、本契約の条件が適用されるものとします。本契約の他の規定に関係なく、(1) お客様が、かかる追加コピーまたはアップグレードの取得時に、正規のソフトウェアの有効ライセンスを保持し、アップグレードに必要な料金を支払っている場合を除き、お客様にはかかる追加コピーまたはアップグレードを使用するライセンスまたは権利はなく、(2) アップグレードの使用は、お客様が正規のエンドユーザ購入者または貸借者であるか、またはアップグレードされたソフトウェアに対して有効なライセンスを保持しているシスコ機器に限定され、(3) 追加コピーの使用は、バックアップ用途のみに限定されます。

**所有権の表示** お客様は、いかなる形式であれ、本ソフトウェアのすべてのコピーについて、本ソフトウェアに含まれている著作権および他の登録商標権の表示を、本ソフトウェアと同じ形式かつ方法で保持し、複製することに同意します。本契約で明示的に認可されている場合を除き、お客様は、シスコから事前に書面による許可を得ることなく、本ソフトウェアのコピー、複製、またはソフトウェアそのものを作成しないものとします。お客様は、お客様の合法的な使用に必要な場合、本ソフトウェアのバックアップコピーを作成することができます。ただし、かかるコピーには、オリジナル版に含まれるすべての著作権、機密保持、および登録商標権の表示を添付するものとします。

**情報の保護** お客様は、個々のプログラムに特定の設計および構造を含め、本ソフトウェアおよび関連文書はすべて、シスコの企業秘密または著作権保護の対象であることに同意します。お客様は、シスコから事前に書面による承諾を得ることなく、かかる企業秘密または著作権保護された内容を、いかなる形式であっても、第三者に開示、提供、または利用させないものとします。お客様は、かかる企業秘密および著作権保護された内容に対して、妥当な保護策を講じるものとします。本ソフトウェアおよび関連文書の所有権は、シスコが単独で保有するものとします。

**限定保証** お客様が本ソフトウェアをシスコから直接取得された場合、シスコは、(以下に定義する) 保証期間にわたって、(i) 一般的な使用下では、本ソフトウェアの媒体に材質上および製造上の欠陥がないこと、および (ii) 本ソフトウェアが公示仕様 realistically に適合していることを保証します。保証期間とは、お客様による本ソフトウェアの受領日から開始され、シスコからの本ソフトウェアの初回出荷日から 90 日後、または司法管轄区の法律が規定する最小期間最終日のどちらか遅い日付をもって終了する期間を意味します。また、本ソフトウェアには、シスコの西暦 2000 年限定保証が適用されることがあります。本ソフトウェアがこの保証の対象であるかどうかは、[www.cisco.com/warp/public/779/smbiz/service/y2k/y2k\\_comp.htm](http://www.cisco.com/warp/public/779/smbiz/service/y2k/y2k_comp.htm) を参照してください。限定保証が適用されるのは、正規にライセンスを供与されたお客様だけです。これらの限定保証に基づくお客様への唯一の保証、およびシスコとそのサプライヤの全責任は、シスコまたはサービスセンターの判断により、本ソフトウェアの修理、交換、または返金（要求に応じて、シスコまたはその代理者に報告した場合）になります。本契約で明示的に供与されている場合を除き、本ソフトウェアは「現状のまま」提供されます。シスコは、本ソフトウェアにエラーが発生しないこと、またはお客様が本ソフトウェアを支援または障害なく使用できることを、保証しません。また、ネットワークへの侵入または攻撃の新技术は、日々開発されているため、シスコは、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアを使用する機器、システムまたはネットワークがかかる侵入または攻撃を受けないことを保証しません。本保証は、(a) 本ソフトウェアのライセンスが、シスコがライセンス料を徴収しないベータ版、評価版、試験版、またはデモンストレーション用として供与されている場合、(b) 本ソフトウェアがシスコ以外で改変された場合、(c) シスコ提供のマニュアルに従ってインストール、運用、修理、または保守されなかった場合、(d) 本ソフトウェアが、過剰な物理的または電氣的負荷、誤使用、不注意、または事故による障害を受けた場合、または (e) 本ソフトウェアが非常に危険な環境で使用された場合には、適用されません。お客様が本ソフトウェアをシスコのリセラーから購入された場合には、かかる販売業者が提供する保証条件が適用されるものとし、シスコはお客様に対して、本ソフトウェアに関する保証を提供しません。

**保証の否認** 本保証に明記されている場合を除き、商品性、特定用途への適合性、侵害の不在、および十分な品質に関する黙示保証 / 条件、または取引、使用、売買の過程で発生する黙示保証 / 条件を含みますがこれらに限定されず、一切の明示的または黙示の条件、表明、および保証は、適用法によって許可される範囲において、除外されるものとします。除外できない黙示保証については、かかる保証は本保証期間内に制限されます。州または司法管轄区によっては、黙示保証の有効期間を限定することが許可されていないため、お客様に上記の制限が適用されない場合があります。この保証はお客様に特別な法的権利を付与するもので、お客様は、司法管轄区によって異なるその他の権利を有する場合もあります。責任の否認。シスコまたはそのサプライヤは、本ソフトウェアの使用または使用不能によって発生した収益、利益、またはデータの損失、あるいは特殊、間接的、結果的、偶発的、または懲罰的な損害について、いかなる原因であれ、また責任理論に関係なく、シスコまたはそのサプライヤがかかる損害の可能性を通知されていたとしても、一切責任を負いません。契約上、不法行為（過失を含む）、その他に関するシスコまたはそのサプライヤのお客様に対する責任は、いかなる場合にも、お客様が支払った金額を超えないものとします。上記の制限は、上記の保証がその本来の目的を達成できない場合にも適用されます。州または司法管轄区によっては、結果的または偶発的な損害の制限または除外が許可されていないため、お客様に上記の制限が適用されない場合もあります。

**期間および終了** 本契約は、終了するまで有効です。お客様は、関連文書を含む本ソフトウェアのすべての複製物を廃棄することにより、本契約をいつでも終了させることができます。本契約に基づくお客様のライセンス権利は、お客様が本契約のいずれかの規程に従わない場合、シスコからの通告なしに、ただちに終了します。本契約の終了時に、お客様は、お客様が保有または管理する本ソフトウェアのすべての複製物を廃棄する必要があります。

**お客様の記録** お客様はシスコとその独立会計士に対して、お客様の通常の営業時間中に、お客様の帳簿、記録、会計簿を査察し、本契約の条件に従っているかどうかを確認する権利を認めるものとします。

**輸出** 本ソフトウェアは、技術データを含め、米国輸出管理法を含む米国輸出規制法の対象となります。また、他国の輸出入規制の対象になることがあります。お客様は、かかる規制のすべてを厳密に遵守することに同意し、また、本ソフトウェアを輸出、再輸出、または輸入する場合にはライセンスを取得する責任があることを認知するものとします。

**制限付権利** シスコの商用ソフトウェアおよび商用コンピュータソフトウェア文書は、本契約の条件および FAR（連邦調達規則）522.227-19（1987年6月）第（c）項「商用コンピュータソフトウェア — 制限付権利」に従って米国政府当局に提供されます。米国国防総省の機関への提供については、DFARS（国防連邦調達規則補則）252.227-7015（1995年11月）の「技術データ — 商用品目」に定める制限が適用されます。総則。本契約は、米国カリフォルニア州の州内で完全に執行されたものとみなされ、法の抵触の原則には一切影響せず、当該州法に従って管理され、解釈されるものとします。本契約の一部が無効または施行不能になったとしても、本契約における他の条項の有効性は完全に保持されるものとします。シスコは本契約のもとに、国際物品売買契約に関する国連条約を明示的に否認します。本契約に明記されている場合を除き、本契約は、本ソフトウェアのライセンスに関する両当事者間の完全な合意を成すものとし、発注書に含まれる相反する条件または追加条件よりも優先されるものとします。

